

つげ つかの 世界通信

第19回

60年に一度の丙午の年、
世界30カ国の恋愛事情とは?!

お正月に放送された『上田と女が吠える夜 インターナショナル〜世界から見た日本ってどんな国?』が面白かったです!

世界30カ国の日本在住の女性たちが
参上し、日本のいいところや変なところ

再々婚ほど、人生経験が多いと一目置かれる外国人!
日本のように離婚は悪いことではないらしい

を大激論していました。

アクティブな外国勢に対し、日本勢は、
いとうあさこ、大久保佳代子、アンミカ、
ファーストサマーウイカなどが迎え撃つ
という、てんやわんや状態! かくなる私
も過去に『結婚できない10の習慣』とい
う本も出しているの、ひよっとしたら来
年あたり参戦するかもしれないと思いま
した。

番組は、日本の文化風習や、働き方改
革、医療や教育制度まで話題は展開して
いきました。

お正月のお年玉、子供に1万円は高ず
がる! (確かに、日本人でもそれは思う
し、今時の子供は当たり前で感謝しない
らしい)と驚く外国人たち。

キリがなく終わらないお土産文化や、
義理チョコが不思議でたまらないフラン
ス人。相手の好意をまずは一度恐縮して
断る日本人と、その場でプレゼント包装
をビリビリに破く欧米人。いただくこと
に、遠慮しないアフリカ人。それは、あな
たのギフトを早く見たい! の証なのです。
海外のとある国々では「太ったね」は
日本と違い褒め言葉で、ボラボラ島はデ
ブコンの聖地でもあります。日本は痩せ
ギスが良しとされ、少し異常です。

韓国では3人集まれば整形の話とな
り、中国は容姿端麗が終活の条件に加
わったとか。

アメリカは、ぼっちゃりは自己管理がで
きない人と評価されますが、昨年LAに
行って、大谷翔平をドジャーススタジアム
で観戦して来た友人は「なんにでもチー
ズをかける、おデブ大国でしたよ」と。

外国人は日本の、同じ湯船にみんなが
浸かる温泉文化が理解できない。人前で
着替えるジムも、考えられない! ……で
すが、サウナ大国フィンランド人は別で、
平気で男女混合で全裸で入るらしいで
す。しかし、日本のサウナは熱い! と外国
人席に座っていたLILICOが解説
してくれました。
実は銭湯の湯が暑いのは、回転率を上
げたいからです。

また、日本人がレジで暗証番号を見な
いことが、プライバシーの尊重で感動し
たとか、スマホで撮影してくれた後に、確
認してくださいなど(こちらが頼んでい
るのにありがたい)と、親切丁寧は日本
ならではの外国人全員で共感してい
ました。

しかし、妊婦や子育て世代、高齢者、

障害者に優しくするのはなぜなのでしょう?
う?と。それはきつと、むやみに他人に干
渉し、話しかけるのがいけないとされてい
るからかもしれませんね。

私も世界50カ国を旅しておりますが、
叔母を訪ねたアメリカで驚いたのは、皆
個性的で、私なんぞはまだ海外ではおと
なしい方で、沈黙は美德ではなく無能扱
いされ、まずは自分を押し出さないと!
と、「スマイル!」を連発されながら、教え
られました。

海外では、出会いは路上で拾う恋も多
く(日本人がそんなことしたら、道を聞
く以外はナンパだと思われ、変な人です)、
別れたら「バイー!」で終わり、
NEXT ONE! みんな明るく元気で
過去を引きずらず、中島みゆきの『恨み
ます』の世界は存在しません。

外国人が皆不思議だったのが、日本人
が悪口言い、なかなか相手を褒めない
こと。奥さんを愚妻などというのは、自分
が相手を選ぶ能力がないと認めているよ
うなものだ。こちらの謙遜が通じない
ようです。

ベトナムでは、浮気したら南部は阿
部定(男性器を切る)で、北部は浮気相
手に硫酸をかけるニュースがたまにあり